



As-me ESTELLE

第57期（2015年3月期）

決算説明会 資料



2015年5月28日

証券コード:7872 東証1部

As-me エステール株式会社



目次

I. 2015年3月期 決算概要 … 2

II. 今後の方向性 … 14



I . 2015年3月期 決算概要

1. 2015/3期 決算ハイライト
2. 2015/3期 決算サマリー
3. 連結損益計算書の概要
4. 既存店売上高の動向(As-meエステール単体ベース)
5. 連結貸借対照表の概要
6. 財務の状況
7. キャッシュフロー計算書の概要
8. 店舗展開の状況
9. 地域別店舗配置(宝飾店)
10. 通期業績予想(連結)
11. 配当実績と予定

1 2015年3月期 決算ハイライト

(単位:百万円)

	2014 / 3 (前期)	2015 / 3	前期比 増減率	<参考> 業績予想 (2015/3)
売上高	34,421	33,778	△1.9%	34,450
営業利益	2,255	1,037	△54.0%	1,350
経常利益	2,637	1,059	△59.8%	1,200
当期純利益	1,661	722	△56.5%	730

2 2015年3月期 決算サマリー

消費税増税の影響で客単価が低下し、既存店売上高が前年を下回ったことと、ベトナムの製造子会社での円安及び人件費の増加により製造原価が増加したことなどにより、営業利益は減益となりました。また負ののれんの償却費が前期で終了したことなどにより、経常利益も減益となり、投資有価証券売却益を特別利益に計上いたしましたが、法人税等の増加により当期純利益も減益となりました。

- 売上高は前期比1.9%減。売上高総利益率は、前年より0.3%減少。
- 販売費が増加したことを主因に営業利益は前期比54.0%減の1,037百万円計上。
- 経常損益は前期比59.8%減の1,059百万円計上。
- 当期純利益は前期比56.5%減の722百万円計上。

3 連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

	2014 / 3 (前期)	2015 / 3
売上高	34,421	33,778
売上原価	13,139	13,001
売上総利益	21,282	20,777
販管費	19,026	19,739
営業利益	2,255	1,037
営業外損益	381	21
経常利益	2,637	1,059
特別損益	△273	488
当期純利益	1,661	722

【主な収益変動要因】

■As-meエステール単体の既存店売上高は、客単価が△3.9%減少した事により、前年度比△4.2%減となりました。また、昨年子会社化したBLOOMの第1四半期の売上寄与などもありましたが、売上高は前年同期比△643百万円の減少。売上総利益率は61.5%と前年度(61.8%)から0.3%減少し、売上総利益も同△506百万円減少しました。

■販管費は、BLOOMの第1四半期連結に伴う増加(763百万円)と売上増及び正社員数の増加、店舗のリニューアルなどに伴う販促費等の営業経費増加もあり、前年度比713百万円増加しました。

■営業利益はベトナムの製造子会社での人件費の増加に伴い製造原価が増加し、1,037百万円となり△1,218百万円減少(△54.0%減)。売上高営業利益率は3.1%となりました。

■営業外損益は、負ののれん償却費(327百万円)が前期で終了し、経常利益は前年度比△1,578百万円の減少。売上高経常利益率は3.1%(前年度7.7%)となりました。

■投資有価証券の売却益が、616百万円計上があり、固定資産除売却損と減損損失は前期より△147百万円減少しましたが、法人税等の増加などにより当期純利益は722百万円と前年度比△939百万円減少しました。

4 既存店売上高の動向 (As-meエステール単体ベース)

既存店売上高増減率(前年同期比)

	上期	下期	通期
2013 / 3	106.7%	101.0%	103.7%
2014 / 3	102.6%	105.1%	103.8%
2015 / 3	95.4%	96.4%	95.6%

5 連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)

	2014 / 3 (前期)	2015 / 3
流動資産	23,979	24,141
固定資産	9,610	9,312
資産合計	33,589	33,454
流動負債	12,651	11,405
固定負債	7,880	8,803
負債合計	20,531	20,208
株主資本合計	12,792	13,233
その他の包括利益 累計額合計	266	12
純資産合計	13,058	13,245
負債純資産合計	33,589	33,454

【主な財政状態の変動要因】

■流動資産の増加+162百万円の主な内容は、棚卸資産が744百万円増加したことと売上債権が△459百万円減少したことが主因。

■固定資産の減少△298百万円の主な内容は、投資有価証券の減少△468百万円と敷金・保証金の減少△155百万円ことと有形固定資産が+138百万円増加したことによるもの。

■この結果、総資産は△135百万円の減少。

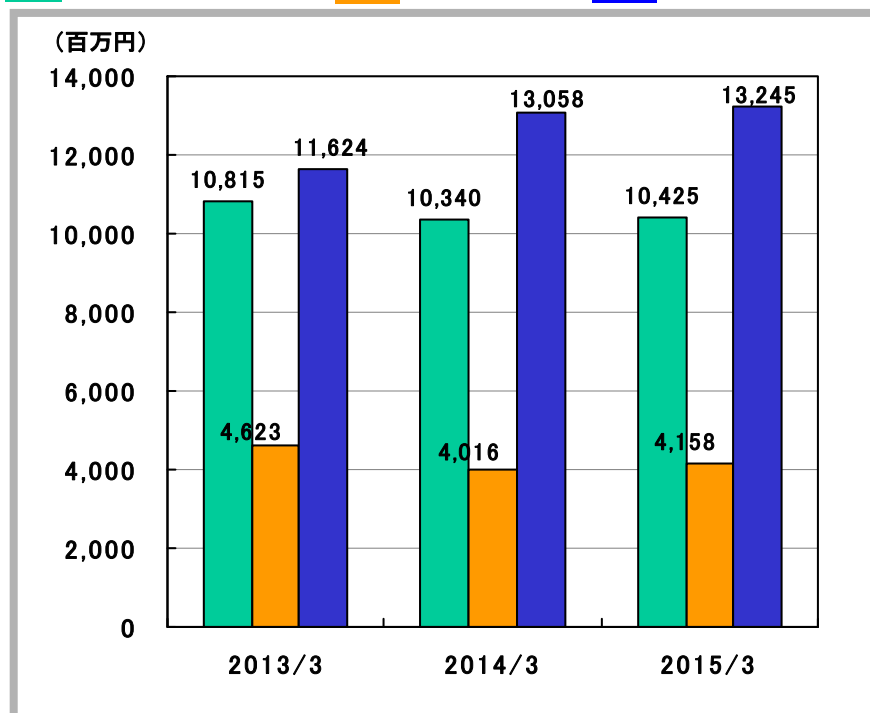
■負債合計は△322百万円減少。
主な増加要因は、未払法人税等が△351百万円減少したことによる。

■純資産は、+187百万円増加。
自己資本比率は2014/3期 38.9% → 2015/3期 39.6%に上昇。

6 財務の状況

■借入金と自己資本の推移

借入金(含む社債) ネット借入金 自己資本



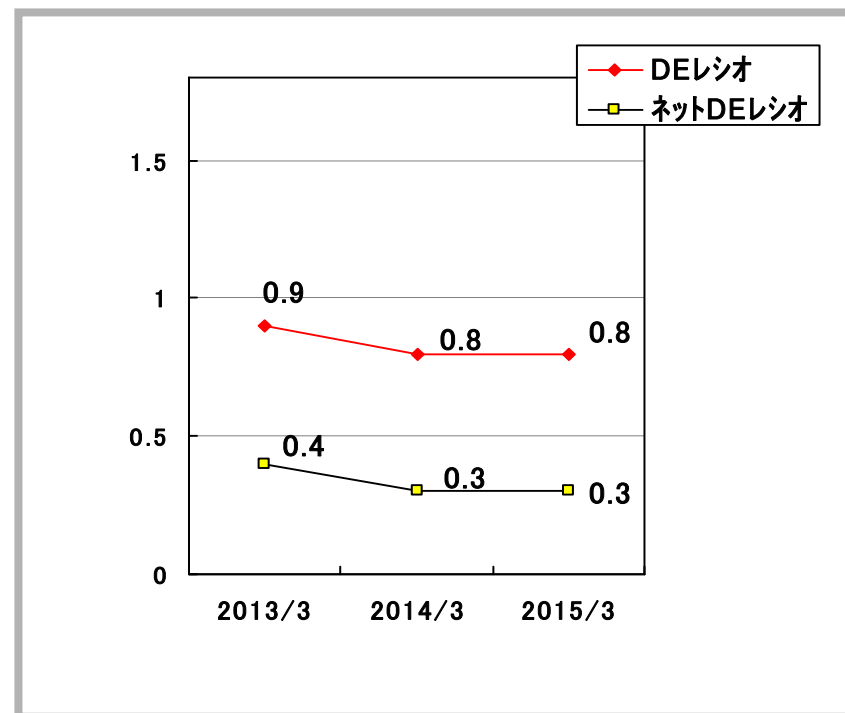
●借入金の残高は、前年並みとなり、現預金を控除したネットの借入金ベースは、41億円となっております。

●基本的な財務スタンスは相応の手許流動性の水準を維持しつつ、借入金を漸減させる方針。借入金残高は前年度末比85百万円程度増加したが、期末の現預金残高は、前年並の63億円程度となった。

■DEレシオの推移

ネット借入金：借入金+社債-現預金

ネットDEレシオ：ネット借入金÷自己資本



●この結果、DEレシオは、前年並の0.8となり、ネットベースでも0.3となった。

7 キャッシュフロー計算書の概要

(単位:百万円)

	2014 / 3 (前期)	2015 / 3
営業活動による キャッシュ・フロー	2,489	429
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,282	△259
財務活動による キャッシュ・フロー	△778	△229
現金及び現金同等物 の増減額	431	△55
現金及び現金同等物 の期末残高	6,323	6,267

【主なキャッシュ・フローの内容】

【営業活動CF】

(資金増加要因)

税金等調整前当期利益 1,547百万円

減価償却費 617百万円

売上債権の減少 459百万円

未払消費税の増加 223百万円 など

(資金減少要因)

投資有価証券の売却益 616百万円

法人税等の支払額 1,148百万円

棚卸資産の増加 744百万円

以上により営業活動CFは 429百万円の資金増。

【投資活動CF】

(収入)

敷金保証金の返還 383百万円

投資有価証券売却による収入 716百万円

(支出)

新規出店、改装等の固定資産の取得 925百万円

敷金保証金の差入 225百万円

子会社への出資 96百万円 など

以上により投資活動CFは 259百万円の支出増

【財務活動CF】

借入金増加 86百万円(純額)

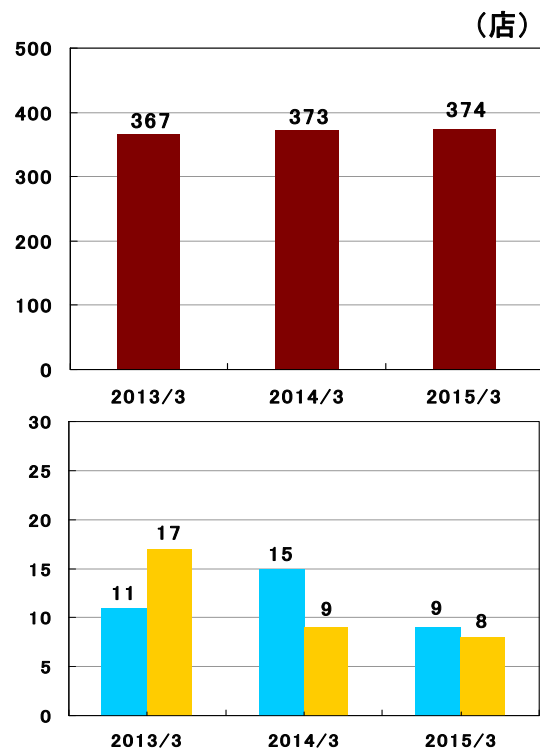
配当金支払 301百万円 など

以上により財務活動CFは 229百万円の支出増

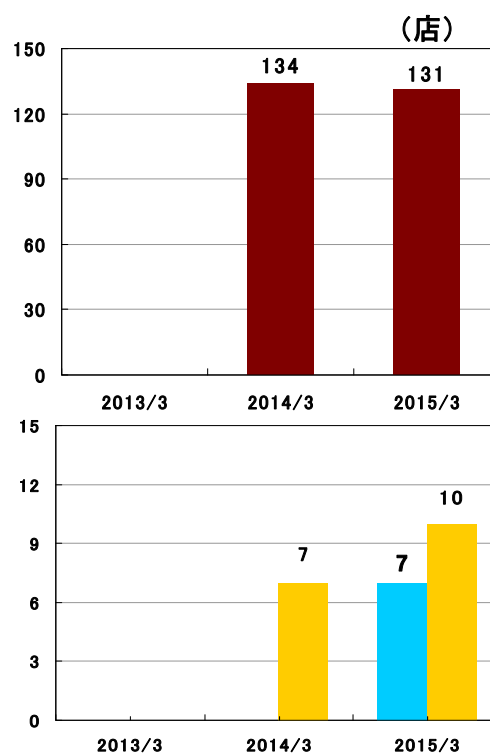
8 店舗展開の状況

宝飾専門店 『As-meエステール』

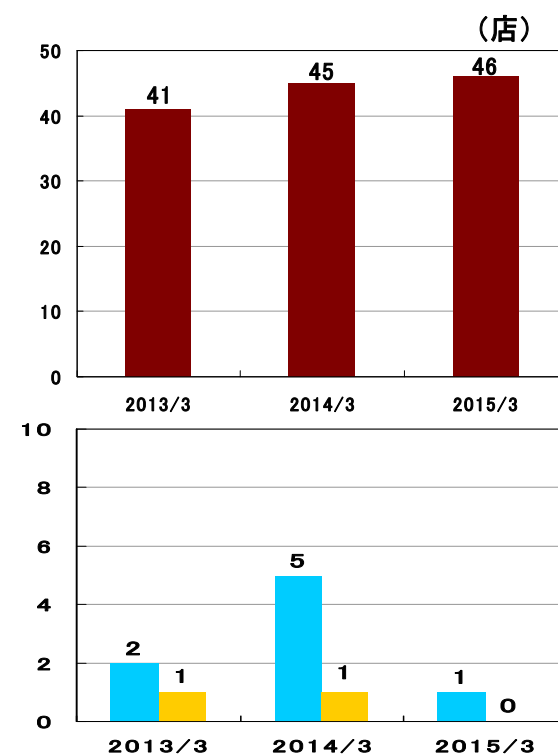
■ 期末店舗数 ■ 出店 ■ 退店



宝飾専門店 『BLOOM』



メガネ専門店 『キンバレー』



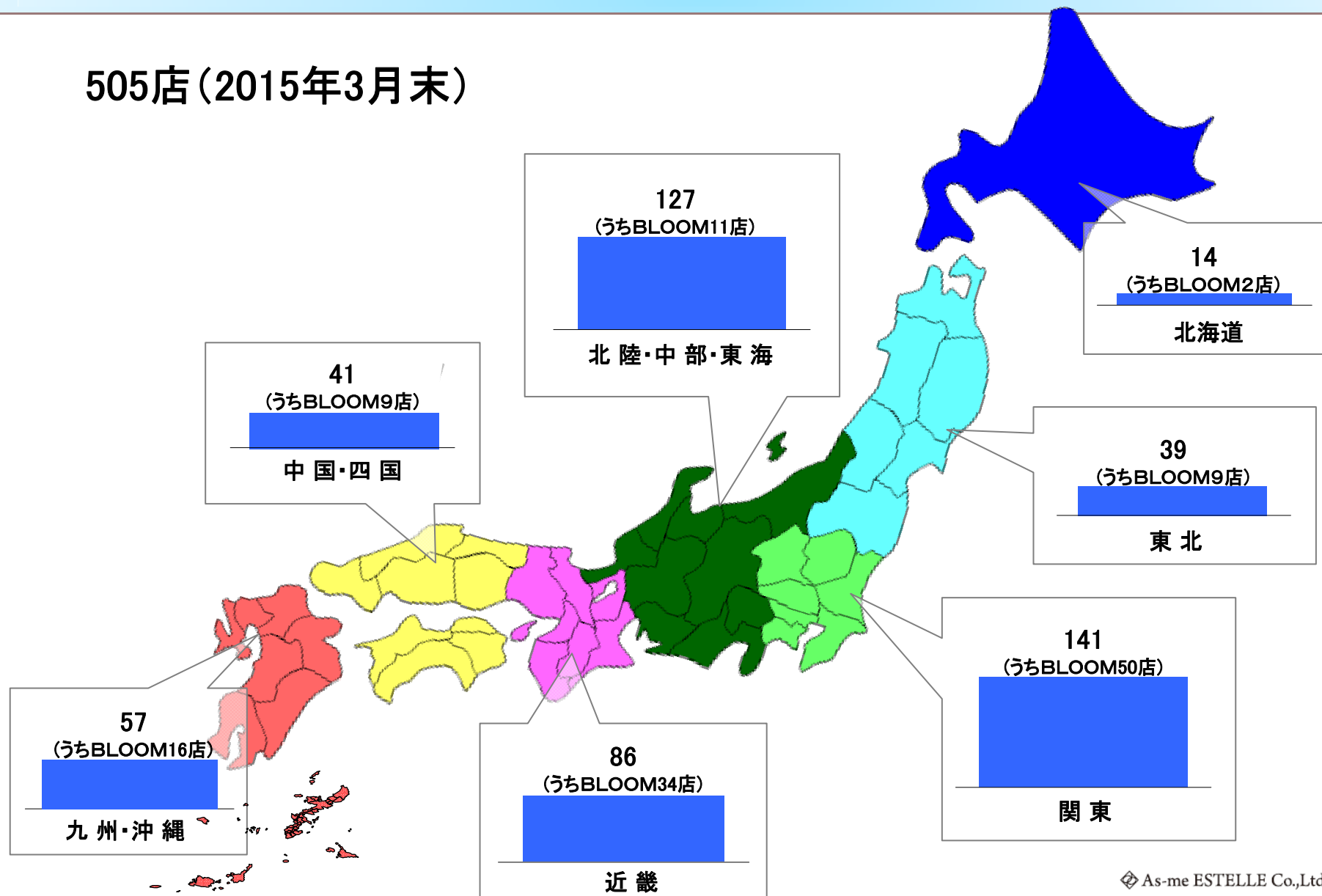
(注1) As-meエステールは、他に百貨店15店舗でブランド展開(コーナー名「タンジェ」「グッドネス」)
(西武(池袋)、そごう(横浜、千葉)、高島屋(大阪、新宿))

(注2) 宝飾品海外店舗は以下の通り

ベトナム: ハノイ(5)ニアチャン(3)ホーチミン(2)、中国: 杭州(1)上海(1)蘇州(1)、カンボジア: プノンペン(1)

9 地域別店舗配置(宝飾店)

505店(2015年3月末)



10 通期業績予想(連結)

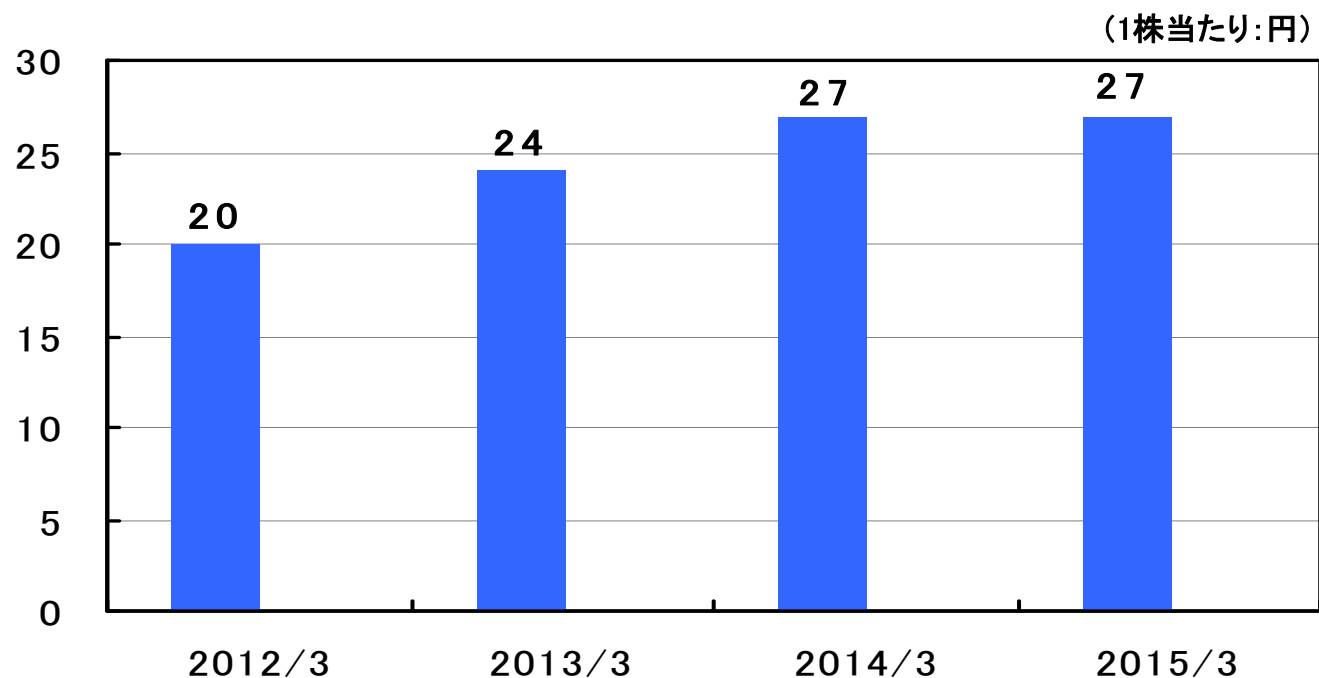
(単位:百万円)

	2015 / 3	2016 / 3 (予想)	前期比 増減率
売上高	33,778	34,370	1.8%
営業利益	1,037	1,585	52.8%
経常利益	1,059	1,495	41.2%
当期純利益	722	730	1.1%

■売上高は、消費税増税後の低迷を脱し、緩やかに回復することを見込みます。BLOOMの不採算店舗の整理等により、前年同期比 1.8%増を見込んでおります。

■「顧客層の拡大」に向けた諸施策を引き続き展開するとともに、BLOOMを含めたグループ全体の多様な顧客層への認知度の向上と商品力の強化を図り、営業基盤の充実を目指します。また、今年度は、成長戦略を担う事業の育成に取り組み、引き続き販売促進・営業企画に力点を置いたメリハリのある経費配分と経営管理体制の強化を行ない前年同期比で営業利益 52.8%増、経常利益 41.2%増を見込みます。一方、当期純利益は、特別利益の減少等により、前期並みの1.1%増を見込んでおります。

11 配当実績と予定



2014年3月期は、普通配当の24円に創業60周年を記念して記念配当を3円追加して1株当たり27円の期末配当をお支払しました。

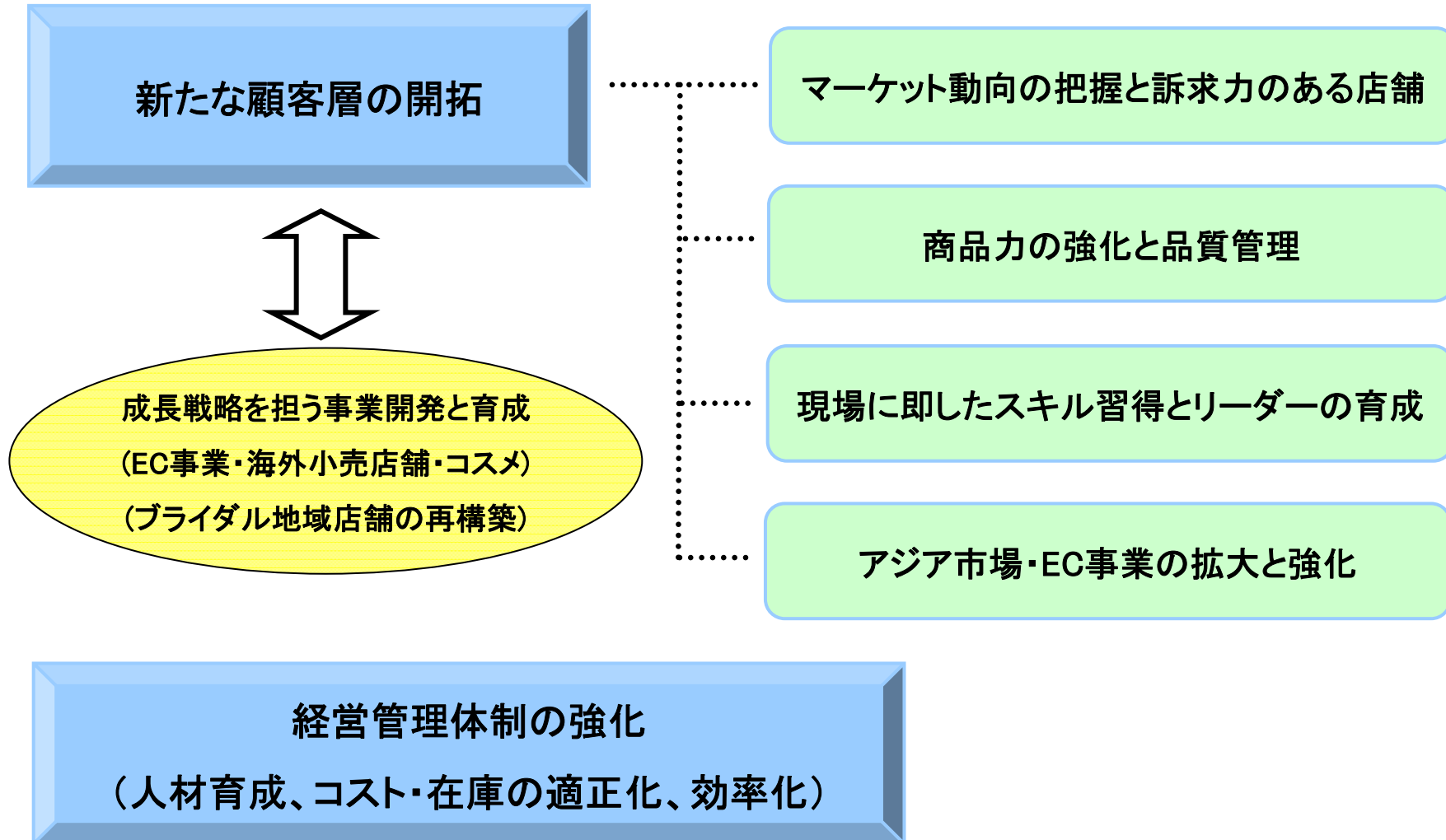
2015年3月期は、普通配当の24円に当社株式の東京証券取引所市場一部指定の記念配当を3円追加して1株当たり27円の期末配当を予定しております。



Ⅱ . 今後の方向性

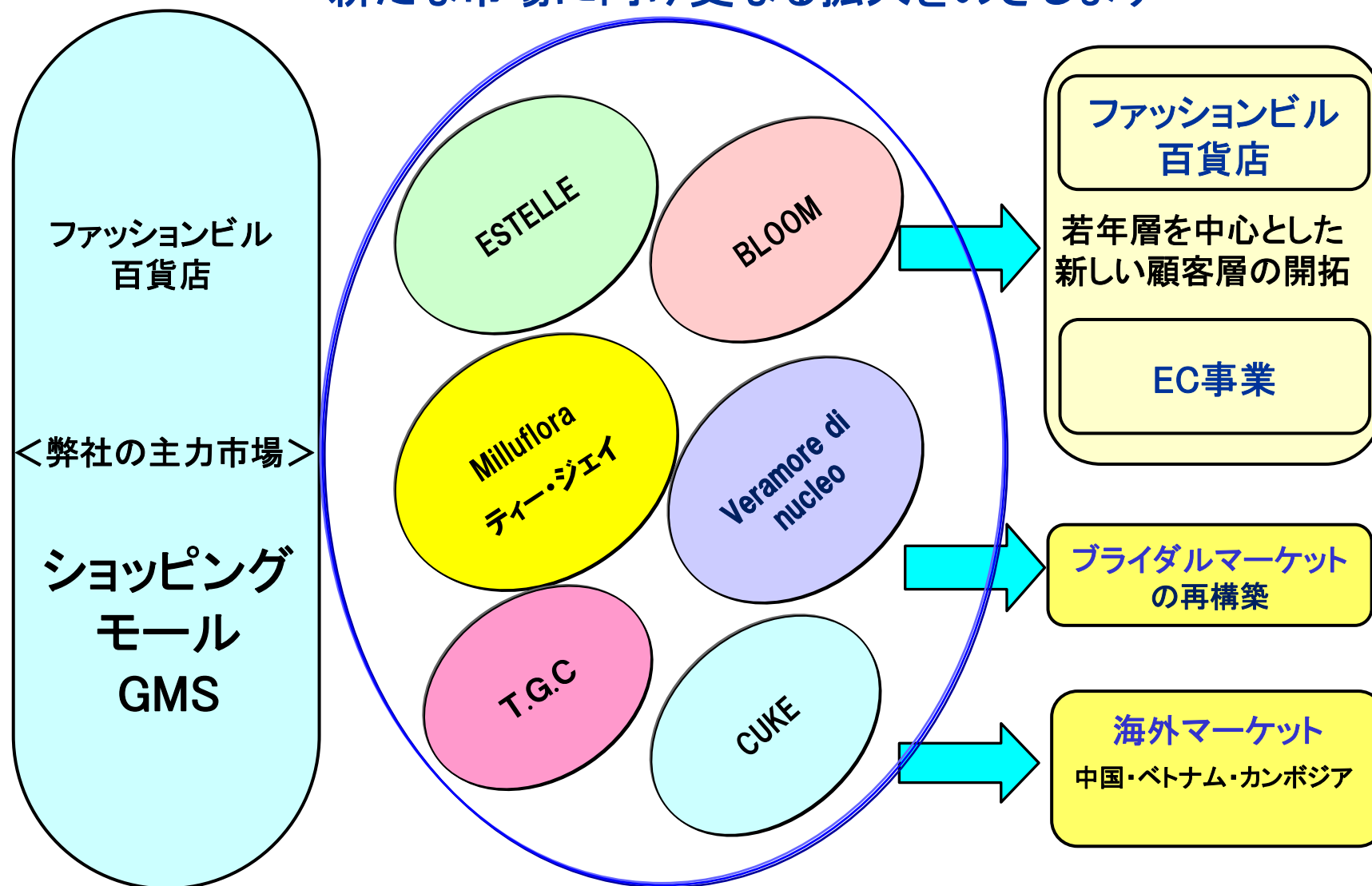
1. 中期経営計画の重点課題
2. マーケットの拡大
3. 中期経営計画の収益目標（2015/3期～2017/3期）

1 中期経営計画の重点課題



2 マーケットの拡大

新たな市場に向け更なる拡大をめざします



3 中期経営計画の収益目標 (2015/3期～2017/3期)

(単位:百万円)

	2015 / 3 (実績)	2016 / 3 (計画)	2017 / 3 (計画)
売上高	33,778	34,370	35,800
営業利益	1,037	1,585	2,550
経常利益	1,059	1,495	2,500
当期純利益	722	730	1,350

【お問い合わせ先】

As-me エステール株式会社
管理本部

TEL : 03-5777-5120

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予測に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転載などを行われぬようお願い致します。